

特 記 仕 様 書

1. 本事業は、石材の採石から、実施箇所の海底に沈設するまでの工事とする。
2. 石材は、波切 1 トン内外の花崗岩、名田 1 トン内外の花崗岩とする。このため、落札業者は速やかに採石現場において監督職員立会の上、その標準石を定め設置するものとする。
3. 落札業者は、あらかじめ投入する石材の比重測定等試験成績表を提出し、監督職員に承認を得るものとする。
4. 落札業者は、2 トンと 1 トン内外の石材を同時に運搬する場合、それぞれの石材を区別して運搬する方法について、事前に監督職員と協議し承諾を得るものとする。
5. 運搬・投入に使用する船舶及び現場警戒に配備する船舶の容積図・船籍書（写）等を速やかに提出するものとする。
6. 沈設箇所は、位置図等の座標位置である事を確認できる資料を提出するものとする。
7. 石材の数量は、沈設箇所において監督職員立会の上測定するものとする。
8. 沈設は、監督職員立会の上、現場において指示する地点に配船し、指示通り投入するものとする。
9. 工事において、石材を沈設する日時は、監督職員・落札業者・漁業者代表の三者において決定することによる。
10. 鳥羽海上保安部との協議により、落札業者は速やかに鳥羽海上保安部に所定の手続きを行い、その写しを監督職員に提出すること。
11. 本工事は、三重県「三重県公共工事共通仕様書」（最新の物）に基づき施工すること。
12. その他、必要事項については、その都度、監督職員と協議を行い決定すること。